

愛知県在宅医療推進協議会設置要綱

(目的)

第1条 県内の在宅医療の現状を把握・分析し、保健・医療・福祉・行政など関係機関が相互に連携した在宅医療を円滑に提供する体制を構築することを目的として、愛知県在宅医療推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(協議事項)

第2条 協議会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) 在宅医療の確保に関する事項
- (2) その他在宅医療の推進に必要な事項

(組織)

第3条 協議会の委員は、次の各号に掲げる者で組織し、健康福祉部保健医療局長が委嘱する。

- (1) 保健医療福祉関係者
- (2) 学識経験者
- (3) 関係行政機関の職員

2 委員の任期は、2年とする。ただし、委員に欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任されることができる。

(会長)

第4条 協議会に会長を置き、委員の中から互選する。

2 会長は、協議会を代表し、会務を総括する。

3 会長に事故があるときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

4 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を出席させることができる。

(会議)

第5条 協議会の会議は、会長が必要に応じて招集し、会長が議長となる。

2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。

(専門部会)

第6条 協議会は、第2条に定める事項を専門的に検討する必要があると認めるときは、専門部会を置くことができる。

2 専門部会の運営に関しては、別に定める。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、健康福祉部保健医療局医務国保課において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、健康福祉部保健医療局長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成27年12月21日から施行する。

(参考) 委員委嘱団体**1 保健医療福祉関係者**

- ・ 公益社団法人愛知県医師会
- ・ 一般社団法人愛知県歯科医師会
- ・ 一般社団法人愛知県薬剤師会
- ・ 公益社団法人愛知県看護協会
- ・ 公益社団法人愛知県栄養士会
- ・ 公益社団法人愛知県理学療法士会
- ・ 一般社団法人愛知県作業療法士会
- ・ 愛知県言語聴覚士会
- ・ 公益社団法人愛知県歯科衛生士会
- ・ 一般社団法人愛知県医療ソーシャルワーカー協会
- ・ 一般社団法人愛知県病院協会
- ・ 一般社団法人愛知県医療法人協会
- ・ 愛知県訪問看護ステーション協議会
- ・ 愛知県社会福祉協議会高齢者部会
- ・ 愛知県居宅介護支援事業者連絡協議会ケアマネジャー部会

2 学識経験者

- ・ 国立長寿医療研究センター在宅連携医療部
- ・ 愛知県立大学教育福祉学部社会福祉学科
- ・ あいち介護予防支援センター介護予防支援部

3 関係行政機関の職員

- ・ 愛知県保健所長会
- ・ 愛知県市長会
- ・ 愛知県町村会